

春日部市放課後児童クラブ父母会連絡会 2018年度総会 議事録

2018年5月20日（日） 10:00～12:00 春日部市民文化会館 中会議室（1）

出席

父母（順不動）

八木崎、粕壁、宮川、幸松、豊野、武里、緑、正善

事務局：金田、山岸、土井

進行：金田、書記：山岸

1. 事務局より「学童保育の現状と今後」

- ・地域によりまちまちな学童保育事情（立派な施設や保育料無料など・・・）。
- ・現在の学童保育は、長年の父母の運動の成果の上に成り立っている。
- ・春日部市の学童保育運営の状況（指定管理者制度、予算、児童数の推移）。
- ・父母会の役割、父母会連絡会の活動について。
- ・今の春日部市の問題点（指導員の不足、離職率、指定先の更新など）。
→ 昨年の署名に続き、同一の要望をあらためて「要望書」として提出する事を提言。

<Q&A>

Q.

来年度から保育料が 9000 円に上がるが、兄弟減免もあるので収入はそれほど増えないのでは？ 親たちも指導員に負担をかけない様に気をつけたり、感謝の気持ちを伝えるとか。金銭的にも負担を増やしてでも良いので指導員の働きやすい環境を作ってもらうように働きかけたら？

A.（事務局）

指導員への気遣い（というか理解）はぜひ。

待遇面などは社協が決めているが、予算は保育課なので、社協では限界がある。やはり予算を増やしてもらうように保育課に働きかけるしかない。

Q.

今年予算が減っている理由は？

A.

不明。（※社協の今年度予算は昨年よりも若干減。児童は増加しているのに。）

市ごとに「何を優先するか」は政治的な判断。

Q.

父母が講習会などに参加した際の補助金の申請方法は？

（※学童関連の勉強会やセミナーなどに父母が参加した際、連絡会で参加費を実費補助する。）

A.

参加費の領収証をもらってきて、メールなどで事務局に申請してください。

Q.

条例改正のプロセスは、いつ頃から始まっていたのか？

A.

我々が把握したのは3月。議会で審議中だった。

今回、保育時間延長と兄弟減免の導入、保育料値上げが決まったが、時間延長と兄弟減免は要望が多かった。

Q.

来年指導員で辞める方が増えるのでは？

A.

可能性は高い。時間延長で負担も増えるし、そもそも指定先が変更になると継続雇用自体保証されない。

C. (コメント)

子どもが学童で何かを起こしても解決できなかつたり、「学童に行きたくない」という状況も出てくるかも知れませんね。

2. 総会議事

※詳細は議案書参照。

<補足説明>

◇特別会計について

公設開始前に、いくつかの学童（父母会）で緊急時のためにストックしていた資金を、前身の「保育の会」が預かっていた。それを連絡会がそのまま引き継いだもの。

- ・昨年度の活動報告、会計報告について、拍手にて承認。
- ・今年度の活動計画、予算について、拍手にて承認。

3. その他自由討議

（八木崎）以前行事で使っていた、炊飯器やガスコンロなどが倉庫にある。使いたいクラブがあれば連絡をお願いしたい。（写真つき資料回覧）

<一人帰りの禁止について>

あるクラブから、「習い事や、迎えが間に合わない時に、一人帰りをさせていたところ、校長に見つかって保育課に報告された。」との報告があり、様々な意見と情報が出ました。

- ・一人帰りするなら学童に預ける必要は無い？
- ・入室説明会の時に「お迎えは必須」と言われた。
- ・「5時（チャイムの鳴る時間）に門まで送る」というのがあったが、実はオフレコだった。
- ・集団で帰る方が安全ではないか？
- ・以前は「原則お迎え」だったが、今は変わっている？
- ・一人帰りはさせない様に社協からあらためて注意があったらしい。
- ・同じマンションの子と一緒に返す事があった。
- ・社協に話すと「ファミサポを使って」と言われるが、現実高すぎて使えない。
- ・一人帰りがダメとなると、学童をやめないといけなくなる。
- ・長時間家に居させるのとどっちが心配か・・・？

以上